# 中３社会公民２学期定期テスト（期末）予想問題

## 1 下の文について答えましょう

第 13 条　すべての国民は個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については［ ㋐ ］に反しない限り立法その他の国政の上で最大の尊重を必要とする。

第 14 条①　すべての国民は、法の下に［ ㋑ ］であり、［ ㋒ ］信条、性別、社会的身分または門地により、政治的、経済的または社会的関係(あ)において差別されない。

①文中の㋐～㋒にあてはまる言葉を書きましょう

㋐ 公共の福祉　㋑ 平等　㋒ 人種

<各1点>

②自由権について次の A ～ F の文はそれぞれ精神の自由、身体の自由、経済活動の自由のどれにあてはまるか記号で書きましょう。

A　どんな宗教でも信じてよい
B　裁判官の令状なしに逮捕されたり捜索されたりしない
C　奴隷的拘束や拷問の禁止
D　自分の職業は自由に選ぶことができる
E　自分の財産は国や他人におかされることはない
F　自分の好きな学問を学んでもよい

精神の自由：A　F
身体の自由：B　C
経済活動の自由：D　E

<各1点>

③平等権の下線部あ　について男女平等に関する
A　雇用における女性差別を禁じた法律
B　男女が互いに個人として尊重し、能力を発揮できる社会づくりのため制定された法律
をそれぞれ書きましょう

A　男女雇用機会均等法
B　男女共同参画社会基本法

<各1点>

## 2 社会権について下の問題に答えましょう

①社会権の中で『［ ㋐ ］な最低限度の生活を営む権利』と定められているのが［ ㋑ ］権である。
㋐　㋑にあてはまる言葉を書きましょう

㋐ 健康で文化的　㋑ 生存権

<各1点>

②次のうち社会権にあてはまるものをすべて選びましょう

A　教育を受ける権利　　B　勤労の権利
C　労働基本権　　D　裁判を受ける権利

A　B　C

<1点>

③労働基本権は団結権、団体交渉権ともうは何か。
またそれはどのような権利か簡単に書きましょう

団体行動権

<1点>

要求を実現させるためストライキなどを行う権利

<2点>

## 3 下の問題に答えましょう

①国民の３つの義務をそれぞれ書きましょう

普通教育を受けさせる義務　勤労の義務　納税の義務

<各1点>

②人権保障を確実に保障するための権利としてあてはまるものをすべて選びましょう

A　参政権　　B　裁判を受ける権利
C　環境権　　D　自己決定権
新しい人権　　新しい人権

A　B

<2点>

③基本的人権は公共の福祉のため制限を受けることがあるが、制限される具体的な例を１つかきましょう

警察官や消防官など公務員のストライキの権利は認められていない
特定の感染症は指定の医療機関に入院しなくてはいけない
自分の考えであっても他人の悪口など SNS などにあげない　など

<2点>

## 4 新しい人権について問題に答えましょう

①新しい人権は主に日本国憲法第 13 条に定められている何という権利に基づいているか

幸福追求権

<1点>

②下の㋐～㋓は新しい権利のうちそれぞれ何の権利のことについてかいているかかきましょう

ア　住みやすい環境を求める権利
イ　国や地方公共団体などに情報公開を求める権利
ウ　私生活に関する情報を公開させない権利
エ　自分の生き方や生活の仕方について自由に決定する権利

ア 環境権　イ 知る権利
ウ プライバシーの権利　エ 自己決定権

<各1点>

③　アの権利について大規模な開発を行う際、環境への影響を事前に調査することを何というか

環境アセスメント

<1点>

④　ウの権利について個人情報を厳重に管理することを義務付けた法律を何というか

個人情報保護制度

<1点>